



愛知中部水道企業団広報

ふれっしゅ水道

No.58

2016/10

年4回発行

1月・4月・7月・10月

特集

いい山 いい水



豊かな森林をつくるために

いい山を育て守っていくために何ができるでしょうか？

それは、豊かな森林にある木の一本一本を守ることです。

木を守る **いい活動** をすることによって、豊かな森林をつくることができます。

対策
無し



獣 害

クマが木の樹皮を歯や爪で剥がしてしまう「クマ剥ぎ」という被害があります。表皮が剥がされた木は、成長が止まってしまうことや、枯れてしまうことがあります。

対策
有り



いい活動（獣害対策）

クマは、歯や爪にものがかかることを嫌うため、木にビニールテープなどを巻くことにより「クマ剥ぎ」を防ぎ、木を守ることができます。



木の一本一本を守る**いい活動**として、他にも、除間伐作業や松食い虫などの虫害対策があります。

次月号は

守り続ける水の源

についてお話しします



平成 27 年度 決算報告

平成28年第2回愛知中部水道企業団議会定例会が7月25日に開催され、平成27年度決算が認定されました。

◆給水人口 315,394 人

◆給水戸数 126,075 戸

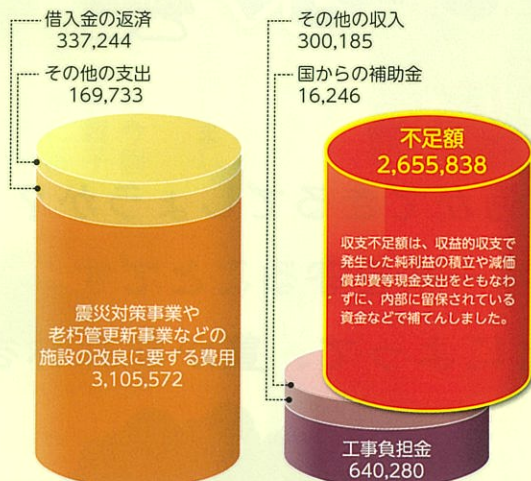
◆年間総配水量 33,957,043 m³

資本的収支

消費税を含む
(単位：千円)

支出総額
3,612,549

収入総額
956,711



水道施設を整備するための経費とその財源

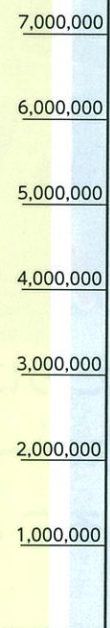
収益的収支

消費税を除く
(単位：千円)

支出総額
5,670,361

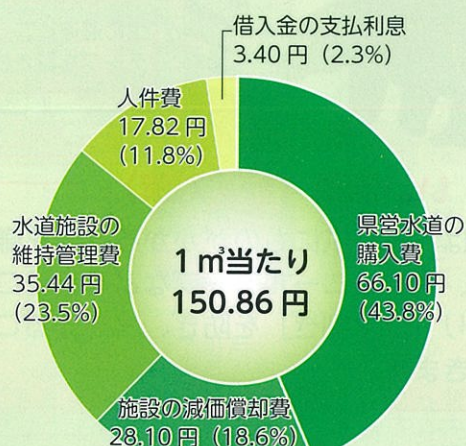
収入総額
6,740,721

(単位：千円)



ご家庭に給水するための経費とその財源

○安全でおいしい水を安定的にお届けするために、1 m³ 当たりにかかる費用



資金不足比率の公表について

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、資金不足比率を公表します。

資金不足比率とは、資金不足額が事業規模(料金収入)に対してどの程度の割合かを表す比率であり、その比率が経営健全化基準以上となった場合には、経営健全化計画を策定することが義務付けられています。

平成27年度決算に基づき算定された資金不足比率は、以下のとおり、経営健全化基準を下回っており、健全な経営状況といえます。今後も健全な経営状況を維持するよう努めていきます。

指 標	愛知中部水道企業団の比率	経営健全化基準
資金不足比率	－ %*	20.0 %

*資金不足額がないため、資金不足比率を「－ %」と表示しています。

○お問い合わせ先 経営企画課



企業団議会から

○お問い合わせ先 議会事務局

平成28年第2回愛知中部水道企業団議会定例会が7月25日に開催され提出議案1件が原案どおり可決されました。

議案第8号 平成27年度愛知中部水道企業団会計利益処分及び決算の認定について

災害に備えて

大規模な地震による災害が発生したときには、地中にある水道管が破損する恐れがあります。

そのため、断水になる地区もあり、みなさまへ十分に水道水を送ることができなくなる可能性があります。

応急給水活動が始まるまでの数日間、水が手に入らないという事態が起こることが予想されるので、いつ起こるか分からない有事に備えておきましょう。



水の備蓄について

人間が生命を維持するために1日に必要な水の量は、「3リットル程度」と言われています。

南海トラフ巨大地震が発生したときには、広い範囲で被害を受けることが想定されています。救援物資や応急給水活動の体制が整うまでに時間がかかる可能性があるため「7日間」の備えをしてください。

1人1日3リットルを7日間とすると1人当たり「21リットル」の水の備蓄が必要となります。

家族が4人の場合は、「84リットル」の備蓄が必要になります。

いざというときのために、日頃から飲み水を確保するようにしてください。

家族が4人の場合は、
21リットル×4人分で、84
リットルの水を備蓄する
必要があるんだね!



1人1日
3リットル

×

7日間

=

1人当たり
21リットル

家族の水の備蓄は…



×



=



1人当たり
21リットル

家族
(4人分)

84リットル

○お問い合わせ先 総務課



ニュース

第19回『水源の森応援隊』
森林整備活動報告

5月21日(土)、長野県木曽郡南木曽町漆畑地内にて、第19回『水源の森応援隊』森林整備活動を実施しました。

爽やかな青空のもと110名の方にご参加いただき、南木曽町の方々と共に、ミツバツツジなどの木を植えました。

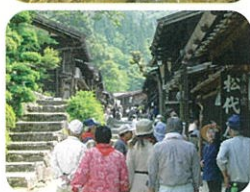
日差しが強い中でしたが、みなさま元氣よく一本一本丁寧に作業をしました。

作業の後には、妻籠宿を散策しました。中山道の宿場町の一つである妻籠宿は、日本情緒あふれる町並みです。古くからある街道を歩き、普段とは違った体験ができました。



応援隊による森林整備活動は、水源地の自然環境を保護するためにも重要な活動です。これからも豊かな森林をつくり、水源を守っていただけるようご協力をお願いいたします。

お問い合わせ先 総務課



『水とふれあう親子ツアー』
実施報告

8月13日(土)に『水とふれあう親子ツアー』を実施しました。

今年で7回目となった今回のツアーは、16組41名の親子にご参加いただき瀬戸市にある生態水文学研究所赤津研究林で、源流体験や水生生物観察を行いました。



源流体験では、植物、昆虫、地形の説明を聞きながら源流を目指し、貴重な水の一滴を見る事ができました。

水生生物観察では、冷たく澄んだ水辺で、普段なかなか見ることができないサワガニやカゲロウなどの生き物を観察しました。

大人も子どもも自然を満喫した一日となりました。

お問い合わせ先 総務課



『自由研究お助け団』
(夏休み子ども教室) 実施報告

7月27日(水)、28日(木)に『自由研究お助け団(夏休み子ども教室)』を実施しました。

今年もたくさんのご応募をいただき、両日で合計30組68名の親子と実験を行いました。今回は、ペットボトルでろ過装置を作り、水がきれいになる仕組みを学びました。

泥水をろ過装置に入れると、装置の下からきれいな水が出てきます。この様子を、子どもたちは、「なんで泥水がきれいになったんだろう?」「他の汚れた水でもやってみよう。」と興味津々でした。

ろ過実験の後には、実験のまとめクイズをするなどみんな楽しんでながら、水がきれいになる仕組みを学びました。

お問い合わせ先 総務課



発行 愛知中部水道企業団
(豊明市・日進市・みよし市・長久手市・東郷町)
編集 総務課
電話 0561(38)0030 FAX 0561(38)3134
Eメール soumu01@suidou-aichichubu.or.jp
〒470-0153
愛知県愛知郡東郷町大字和合字北蚊谷212
ホームページ <http://www.suidou-aichichubu.or.jp>

編集後記

歌まる・M
です。衣替えの季節となり、肌感覚に秋の風が吹いてきました。みなさまいかがお過ごしでしょうか。空気が澄んでいく秋の夜は月がきれいに見えるため、お月見はいつたりの行事だそうです。一説によると、月のうさぎがお餅をついているのはお米の収穫を感謝する為だそうです。私もうさぎのように軽いフットワークで業務をこなす、ピヨーンと大きく飛躍します。

